

2024年9月5日

多摩市長  
阿部 裕行 殿

京王バス株式会社  
代表取締役社長 宮坂 周治

多摩市コミュニティバス運行事業に係る協議の申し入れ

拝啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお引き立てにあずかり、ありがたく御礼申し上げます。

さて、当社では深刻なバス乗務員不足に対し、採用強化に加え処遇改善や働き方改革関連法案の適用拡大（改善基準告示変更）に対応した乗務員仕業編成の見直しなどの諸施策を講じてまいりましたが、残念ながら乗務員充足の改善には至っておりません。

やむなくバス路線全体の再編成に着手し、お客様の比較적ご利用が少ない路線を中心に、減便や運行時間帯の縮小、廃止などの輸送効率化を実施させていただいております。しかしながら、今後も厳しい事業環境がつづくものと見込まれ、現在の路線バスネットワークの維持が困難となることから、地域輸送を担う事業者として安定した輸送サービスを確保していくために、多摩市コミュニティバス「多摩市ミニバス」南北線路線愛宕ルートおよび桜ヶ丘・和田ルートについて運行受託の継続が難しい状況にございます。

つきましては、「多摩市ミニバス運行事業に関する協定書」の第2条2項に基づき、今後の運行受託につきまして協議をさせていただきたく、下記の通りお願い申し上げます。

敬具

記

【協議内容】

- ・弊社が運行受託している下記「多摩市ミニバス」南北線路線の運行受託の終了について

【対象ルート】

- ・愛宕ルート〔永山駅～多摩センター駅〕（運行受託終了日目途：2026年3月31日）
- ・桜ヶ丘・和田ルート〔永山駅～地蔵堂〕（運行受託終了日目途：2027年3月31日）

以 上